

済生会滋賀県病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (倫理委員会受付番号)	踵骨骨折後の疼痛に対する予後予測因子としてのSanders分類の有用性 (769)
当院の研究責任者	リハビリテーション技術科 若林 孝明
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	踵骨骨折において Sanders 分類が治療後の疼痛に対する予後予測因子となりうるかを検討する事
調査データ該当期間	2024年1月1日～2024年12月31日までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する試料等)	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象となる患者様 上記期間内に踵骨骨折と診断され当院で治療をされた方 ● 利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、CTによる情報を利用する
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	他の機関への試料・情報の提供はない
個人情報の取り扱い	利用する情報から個人情報は削除いたします。また学会で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話番号：077-552-1221（病院代表） 所属・職名：リハビリテーション技術科・理学療法士 担当者氏名：若林 孝明
備考	